

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45	入浴日を概ね施設側で決めてしまっている。	入浴に楽しみが持てるような支援をする。	入浴日を決める事無なく、本人の希望する日時に入浴をしていただく。	3ヶ月
2	5	夜間のみではあるが、センサーマットを利用しているご利用者様がいらっしゃる。	センサーマットを使用しないケアを行う。	チームとして見回り回数、巡視回数等を増やす工夫を実施し、センサーマットに頼らないケアの工夫をしていく。	6ヶ月
3	4	運営推進会議開催時、ご家族様の参加が少ない。	運営推進会議開催時には、ご家族様が参加できるようにする。	開催時間、曜日等を工夫し、ご家族様が参加できる環境を整える。	6ヶ月
4	23	医師の指示ではあるが、ホール内のベッドにて過ごしているご利用者様がいらっしゃる。	プライバシー保護を含め、本人の意向を考慮したケアを実施する。	居室で過ごす時間、ホールで過ごす時間等、生活のメリハリをつけ、ご本人の意向にそえる様にしていく。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。